

涸沢・穂高山荘へ行く

2002年春山情報13号 5 / 19

ちょっと忙しかったので、解説が遅れました。すいません。

楽しい「徳沢園」を後にして、いよいよ早朝4時スタート・・・今日は期待どおり快晴・・・と思ったのだが。

「横尾山荘」までは、うす暗がりの中、なかなか味わえない感動のルート。今回たまたまこの時間に通れたことを感謝したい。・・・絶対の確信を持ってきた穂高であるが・・・涸沢から穂高山荘付近でついに、ガスって「雪」になってしまった。・・・まさかの天候である。結果的には、今回もしやと思い「目出帽」まで持参したフル装備だったので、大変よかったと思っています。

小屋ではストーブがついても寒く感じるほどでした。

途中、雪から雨・・・ひじょびじよになりながら、ただひたすらに上高地へ・・・なんと、穂高山荘から上高地まで4時間ジャストの歩行時間でした。

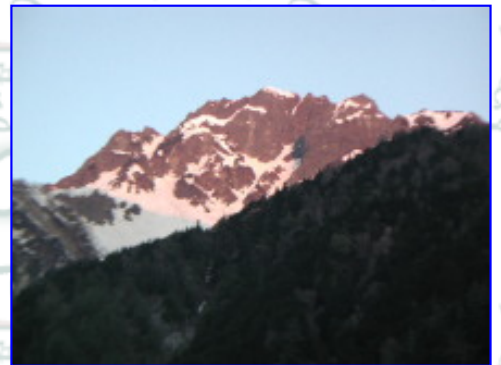
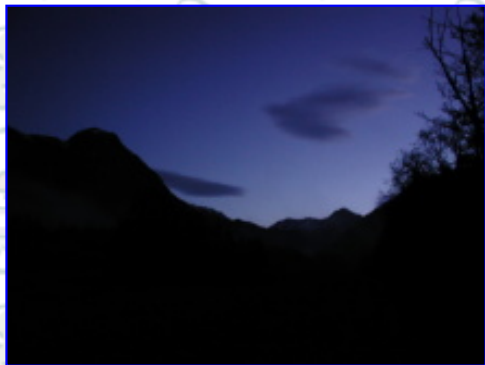
今日の日程

徳沢園	4:00	—	横尾山荘・朝食	5:10	—	涸沢	8:10	—	穂高山荘	10:40	—昼食	11:00	—	涸
沢	11:40	—	横尾山荘	13:30	—	徳沢園	14:20	—	明神池	14:50	—	上高地	15:00	

徳沢園を4時に出発すると、こんな感じです。・・・まず山の色が変わり、徐々に白々としてきます。

やがて、前穂高のほうから、朝焼けが・・・とても神々しくすばらしい景観です。

今回は、わざわざ、川沿いのルート???を通りました。



横尾山荘付近です。・・・朝焼けがとってもきれいです。

ちょっと、デジカメでは、なかなか露出の関係ではっきりしなかったのですが、雰囲気だけ感じてください。



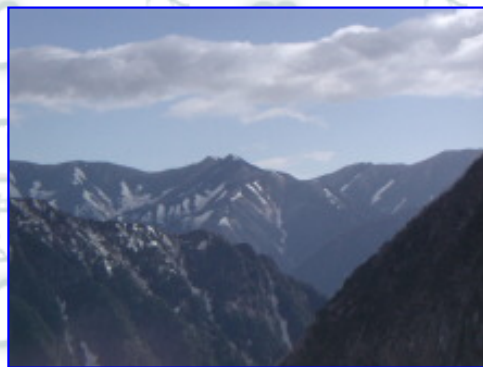
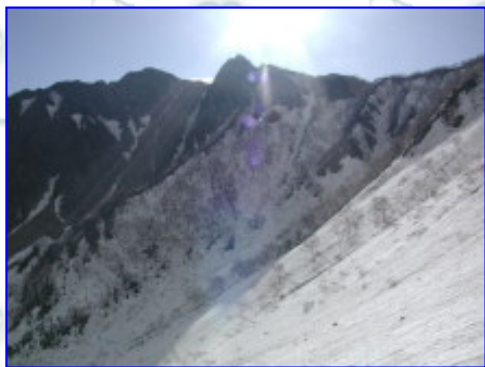
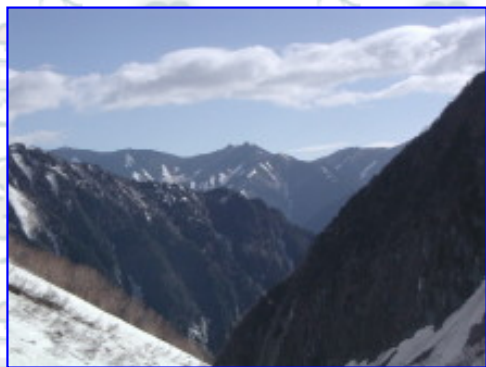
屏風岩の近辺から、様相が一変します。ようやく穂高の山並みが置くに見え始めました。いよいよ、雪渓です。・・・いつもだと、もう少しあるそうですが。



前穂高・奥穂高が正面に見えてきました。途中・・・かえる登山者のスナップ写真・・・最後に、ついに全貌をみせた「涸沢ヒュッテ」と「奥穂高」



涸沢への途中からの表銀座の山々・・・向こうは本当に良い天気なのだが・・・今日は、こちらへきて失敗かな・・・



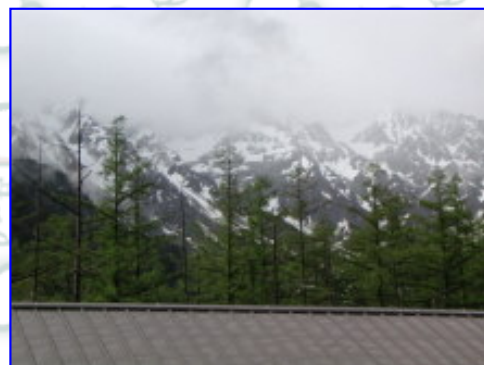
天気は今ひとつだが、涸沢の春はすばらしい・・・きたかいがあった。
まだ、少ない「テント」・・・これから登る「穂高山荘」への雪渓。・・・右は前穂高岳。
結局、この雪渓を直登することにした。



もう最悪、どんどん視界が悪くなってくる。
いよいよ「雪」が降ってきた。
ようやく「穂高山荘」に到着・・・周りが見えないのであまり感動がない。・・・右の写真は、これから雪の中を「奥穂高」までのメンバー二人。
さすがに、奥穂高・前穂高を目標にしていたが。・・・断念せざるを得なかった。



私が、穂高山荘より、駆け下りると、途中おそろおそろ下りるグループが・・・
そのため、道を外れて、まっすぐにルートなしでまっしぐらに駆け下りる。・・・下りると穂高山荘が・・・
最後に、上高地バスターミナルより、ちらっと見える「前穂高岳」



穂高山荘への直登ルートからの写真・・・まだ向こう側は良い天気だ。
こちらは、右の写真のように、急激に天候が悪くなってきた。



「穂高山荘」にて宿泊の三人のスナップ写真。
寒かったので・・・ラーメンが大変おいしかったです。・・・ね。
除雪の風景と、途中最後の急斜面にて、しきりに降っている雪の中、ようやく見えた「奥穂高の岩壁」

